令和６年度学校経営方針

三芳町立唐沢小学校グランドデザイン

三芳町立唐沢小学校
児童数　378名　15学級
埼玉県入間郡三芳町藤久保410-2
Tel 049-258-8900　Fax 259-6558
校長　鈴木　恵

〇国・県の施策
〇三芳町教育大綱　基本理念
誰もが幸せに生きる夢の実現に向けて
◆誰一人取り残されず、すべての人の可能性を引き出し、より良い未来を築くため、夢の実現に向けて学び続ける人材を育成します。
◆町への愛着形成を図り、三芳町らしい教育で住民のウェルビーイングの向上を図ります。

直向きに伸びようとする子どもたちをサポートする学校

めざす学校像　～生き生きしている学校～

〇一人一人の子どもが人と関わり、お互いに認められ、笑顔いっぱいの学校　（安心して学べる学校）
〇家庭・地域に信頼され、愛される学校　（開かれた学校）
〇集団の規律と個人の自由を守ることができる学校　（安全な学校）
〇花・掲示がきれいで隅々まで清掃が行き届いた学校　（美しい学校）
〇教職員が学び合い、育ちあう学校　（チーム唐沢）

めざす教職員像　～生き生きしている教職員～

〇社会人としての生き方を示すことができる人　（自己研鑽）
〇心身ともに健康で、元気で明るい人　（健康管理）
〇児童とともに行動し、「挨拶・清掃・時間」を守る人　（率先垂範）
〇子どもの気持ちを大切にし、わかる授業・楽しい授業を目指す人　（教育愛・授業力）
〇組織の一員としての自覚を持ち、学校運営に積極的に参画する人　（校務分掌）
〇教育公務員としての使命感をもち、服務の厳正に努める人　（倫理確立）
〇研修を深め、仲間と共に切磋琢磨する人（研修意欲）

学 校 教 育 目 標

よく考える子
思いやりのある子
たくましい子

やる気（知）

・目を見て、人の話がしっかり聞ける子
・自分の考えをもち、話したり発表したりできる子
・ノートや提出物の文字を丁寧に書ける子
・自分でめあてを立て授業や家庭学習に取り組む子
・友達と学び合い、たくさんの考え方や見方ができる子

ゆう気（徳）

・大きな声で返事やあいさつができる子
・相手の気持ちを考え、ありがとうやごめんなさいが言える子
・きまりを守り、責任ある行動がとれる子
・時間を守り、物を大切にする子
・黙々と進んで清掃活動に取り組む子

げん気（体）

・進んで運動や遊びをし、体を鍛える子
・困難なことにもくじけず、最後まであきらめずに取り組む子
・役立つことを考え、進んで仕事をする子
・危険を意識し、安全な行動をとれる子

令和６年度の重点と具体的努力事項

確かな学力の育成

・「主体的・対話的で深い学び」を実現するための授業力向上
・話し合い活動を積極的に取り入れた授業の構築
・ICTの日常的な活用
　◇「タブレットは文房具」
　◇「いつでも、どこでも、どの教科でも」が合言葉
・家庭学習の習慣化
　◇10分×学年＋10分の徹底

豊かな心の育成

・他者を思いやり、他者と共生できる児童の育成
・積極的生徒指導の推進といじめの早期発見・早期対応
・気持ちの良いあいさつや返事、ていねいな言葉遣いができる児童の育成
・居場所づくりによる不登校の未然防止と早期解消

すこやかな体の育成

・外遊びの励行
・新体力テストの結果分析による授業改善
・農園の活用や食育の推進

特別支援教育の推進

・特別支援学級の指導体制と交流授業の充実
・通常学級における個に応じた支援体制の確立
・ユニバーサルデザインの視点に基づいた教室環境の整備

地域に開かれた学校

・小中連携や幼保小連携による目指す児童生徒像の確立
・地域の教育力を積極的に取り入れた教育力の向上

質の高い教職員集団

・学び続け、質の高い授業を創り出す教員
・保護者や地域と結びつき、接遇を重んじた教職員
・報告・連絡・相談に基づくチームとしての対応
・スクラップアンドビルドを励行した働き方改革
・明るいコミュニケーションに根差した同僚性の向上

令和６年度の特色ある取組
～サステナブル（持続可能）な学校へ～

・高学年教科担任制の全教科完全実施
・低・中学年も交換授業や合同授業の実施（学年担任制・チーム担任制を意識）
・特別支援教育コーディネーターの教室巡回による児童支援（個別最適化された学び）
・さくら学級の集団指導体制の強化
・自学自習する「学びタイム」の推進
・英検・漢検の準会場実施
・児童が活躍する学校行事運営
・プレゼンテーション能力の育成
・5年「キッザニア東京」で職業体験
・社会人（職業人）との交流機会を増やす